

切除不能進行膵癌

nal-IRI+5-FU/LV

トレフューザー
ポンプ用

P-07

< 14日間隔 >

治療日		第1日目	第2日目	第3日目	第4~14日目	第15日目
治療内容						
検査	採血	○			○	○
診療	副作用の問診	○			○	○
	検査結果	○			○	○
治療中止基準	①好中球数 1500/ μ l未満 ②血小板 10万/ μ l未満 ③発熱・CRP上昇 ④PS 2以上 ⑤下痢・その他の副作用 G2以上					
点滴	①生食100ml +アロキシ0.75mg デキサート3.3mg×2A 点滴静注【30分】	↓				↓
	②5%ブドウ糖500mL オニバイド (70mg/m ²) 【90分】 *UGT1A1 *6/*28ダブルヘテロ、*6もしくは*28ホモ変異患者は 50mg/m²	↓				↓
	③生食 50ml 点滴静注【全開】 ルートフラッシュ	↓				↓
	④5%ブドウ糖250mL レボホリナート (200mg/m ²) 点滴静注【2時間】	↓				↓
	⑤生食100ml 5-FU (2400mg/m ²) 計約140mlに調製し トレフューザーポンプで 【46時間】	↓				↓

看護のPoint!!

口内炎、下痢の可能性もある。持参薬にワーファリンがあれば主治医に報告（5-FUとの相互作用あり）
特徴的な副作用は下痢。投与中～直後の早発型と、投与24時間以降の遅発型。ロペミンなどで対処
骨髄抑制と吐き気、脱毛の可能性あり。

トレフューザーポンプの使用上の注意は大丈夫??残量の確認方法をチェックしておいてね。